

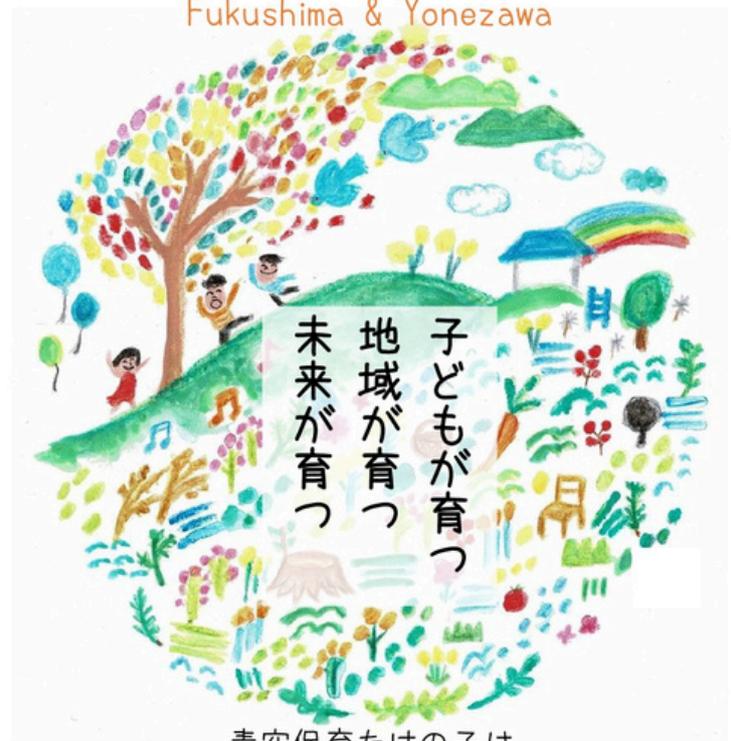
利用料金について

開園日 月～金（土、日、祝日、年末年始お休み）

NPO 法人

青空保育たけの子

Fukushima & Yonezawa



青空保育たけの子は

野外保育を中心に育てる認可外保育施設です

どんぐりコース

	時間	料金	一時保育
0～2歳児	9:00～	30,000円	3,000円
3～5歳児	14:30	28,000円	2,500円

- ・どんぐりコースの保育時間表記は送迎時間を含まない保育時間です。
- ・春、夏、冬の長期休みがあります。（土曜日、長期休み中の一時保育可）
- ・福島からの送迎費は無料

たけのこコース

	時間	料金
0～2歳児	8:00～	48,000円
3～5歳児	18:00	40,000円



- ・たけの子コースの保育時間表記は送迎時間を含みます。
- ・長期休み中も保育があります。

月極コースその他の費用

- ・延長保育料（1時間 700円）
- ・年間費用 教材費 6,000円（月額600円）、給食費 35,000円（月額3,000円）
施設維持費 11,000円（月額1,000円）
利用会員費（年間1,000円）、スポーツ保険料（年間 800円）
- ・特別講座などの場合、実費があります。
- ・卒園児は積立金あり。
- ・一時保育利用時の給食一食 500円
- ・兄弟割引あります。
- ・保育料無償化対象施設です。
- ・経済的に困難なご家庭はご相談ください。



青空保育たけの子
公式ラインはこちら

一時保育を利用の方は、一時保育料と初回時のみ利用会員費と保険料がかかります。

原点は野外保育

万物は「木・火・土・金・水」五つの元素から成るとい
五行説を元にした五行の遊び



何に興味をもっている？

熱中している、挑戦しているものはなに？

まわりとどうコミュニケーションをとっている？

何かの役に立とうとしているのかな？

子どもの成長は「学びの物語」（成長の記録）で
その子を保育者と保護者で見守ります。

青空保育たけの子

～自然の中で五感をみがき生きる力を育み、
その子らしさを大切に、大人も子どもと共に成長する～

- * 万物を成す「木・火・土・金・水」の五元素で遊びます
- * 幼児のための環境教育「森のムシ教室」で自然と遊びます
- * わらべうた、絵本の読み聞かせ、詩の朗読で聞く耳を育みます
- * 食農教育で野菜作り・味噌作りを通して育て食べる喜びを得ます
- * 一人ひとりの学びの物語（成長の記録）でその子を見守ります
- * 自分で考え自分で行動できる子を育みます
- * 自然を感じ豊かな感性を育みます
- * 異年齢の仲間と一緒に遊びます



福島市～米沢市無料送迎中

青空保育たけの子は2009年に福島市で産声をあげました。2011年3月の福島原発事故以降は、放射線量が低い山形県米沢市を拠点とし、福島市から毎日無料送迎バスを運行し、保育を行っています。

雨の日も風の日も雪の日も、自然の中へ出かけて行き、野外でいっぱい遊んでいる子どもたちは、小さな花や虫、木に触れながら主体的に遊びを創り、生命のきらめきを五感で感じています。

思い通りにならない自然と日々出会うことは、考える力や問題解決能力、そして、生きる力を育んでいます。

幼児期の豊かな自然体験は、やがて学校教育の場で表付けとなり、確かな知識、知恵をなすのです。

給食・食農教育

自然農法の畑で土を作り、種まき、収穫、食べる、という一連の流れを子ども達を中心となり、体験を通して食べものの大切さを学びます。月1回の給食作りでは、子ども達が糶作りから仕込む米糶味噌や自分たち仕込んで手入れた日向醤油、畑で育てた野菜を使い、地産地消を中心に、生活クラブやまがたの無添加本物志向の安心な素材や製法で作られる調味料で調理します。
雑穀給食は雑穀と野菜中心です。



絵本の読み聞かせ

地域のボランティアの方が来てくれる絵本の読み聞かせで、相手の気持ちを理解したり、想像の世界を広げています。



わらべうた

わらべうたは詩もメロディーも遊びも子どもが作り伝え、作り替えてできた「生き物」です。仲間と歌い遊ぶことが脳の発達や子ども同士のコミュニケーションの力を育みます。



森のムツレ教室

森のムツレ教室は5歳～6歳児を対象としたスウェーデン発の自然環境教育プログラムです。
ムツレという妖精が「自然を大切にしよう」とメッセージを携え、自然と子ども達の橋渡しをし、遊び・歌などで自然について語ります。自然の中で全ての感覚を使い、遊びながら実体験を通し、自然を好きになっていきます。小さいころから自然を大切にするを学ぶと人間の自然への影響を意識するようになりエコロジーの基礎が築かれます。



いろいろな国のいろいろなことば

世界のいろいろなことばを遊びを通して楽しく身に付けます。
そして、どんな国や地域やことばにも開かれたところを育みます。



たけの子のいちねん

- | | |
|-------------|------------|
| 4月 入園式・進級式 | 11月 芋煮会 |
| 5月 親子遠足、田植え | 12月 クリスマス会 |
| 6月 家庭訪問 | 1月 味噌作り |
| 7月 キャンプ | 2月 豆まき |
| 8月 夏休み | 3月 お店屋さん給食 |
| 9月 たけの子まつり | 卒園式 |

* 園児のご家族から *

○田植えから稲刈り、収穫したお米が給食になり、餅つきをしてお正月の鏡餅になったり。稲わらはお正月のしめ縄飾り更に卒園式の水引コサージュになったり。自然からの恵みを循環させて体感でき、生きる力が身につくな～と感じます。

○月1度の竹輪クラブはママ達の気持ちをそのまま聴き合う傾聴の時間なので、自分を受け止めてもらえる癒しの時間になっています。たけの子は子ども達と共に保護者の私達も毎回楽しく学び、成長し合える場所です。

○雨の日も雪の日でも、外でのびのびと遊び風邪をひくこともなく子どもがとてたくましく成長しています。自分の力で木をのぼり、包丁やのこぎりを使えるようになりました。普段はできない体験を見守っていただき感謝しています。

○野菜や土壌の放射能測定を現在も継続して行っているので安心です。



たけの子のいちにち

- 9:00 登園
- 10:00 朝の会
- 10:30 活動
- 14:10 終わりの会
- 14:30 降園

「今日どんな日？」
「何がしたい？」
わらべうた、読み聞かせ、虫捕り、山登り、川遊び、土手すべり、雪遊び・・・
「お昼は外で食べよう！」
ふりかえり、あいさつしたら、さようなら！



子どもたちが作ったカルタで本気の勝負！



稲刈りは保護者もスタッフも総出の作業